



はたらく「ノウハウ」 ～「長所」と「短所」は裏返し～

自己PRなどを書くときに、「長所」や「短所」をどう書くか？自分の「長所」「短所」は何か？で悩んでいる人も多いと思います。面接でも自分の「長所」や「短所」についての質問を受けることがあるでしょう。

「長所」や「短所」と言うと、何かとても難しいように思いますが、たとえば、「長所」ではなく、

今まで「ありがとう」と言われたこと

今まで「感謝されたこと」

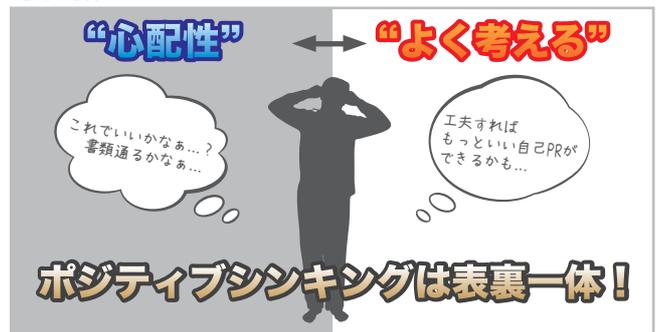
今まで自分で納得できた・うまくできたと思ったこと...

などと考えてみるのはいかがでしょうか？

実際の応募書類や面接などでも、「長所」「短所」をそのまま伝えるのではなく、その長所をどのように活かすか？仕事で活用するのに、どんな工夫をしているか？や、その「短所」をどのように克服しようとしているか？を合わせて伝えることを考えてください。

また、「短所」は視点を変えてとらえると「長所」としても表現できます。自分の「長所」が見つからない。自分は「短所」ばかりだ。という人も、視点を変えればたくさんの「長所」が見つかると思いますよ。

たとえば...



私たちはあなただけの「長所」を見つけるお手伝いをいたします。ぜひご相談ください！

就職決定者のハナシ②



T.さん(仮名) 30代男性

鉄鋼・製造業の会社に
正社員として**就職決定!**

Tさんは、高校卒業後、医療機関、電機部品の製造業を経て、大手金属メーカーに約9年間勤務していました。しかし、人間関係が原因で退職。その後は、短期のアルバイト等を不定期に行い、就職活動を並行して進めていました。

50社以上もの応募を行いました。ずっと採用には至らず、気がつく約4年間、正社員として職に就いていませんでした。そんな時に西宮市しごと相談室に来室していただきました。

Tさんは、今までの就職活動では「年齢が30歳を超えている」「経験や実績が少ない」ことがネガティブ要素だと感じていました。相談室では、自分のありのままの姿を見せる履歴書や職務経歴書の書き方について相談を繰り返し、前向きに考えるようにサポートしました。ご本人は「精神的な支えになった」と振り返ってくださっています。

このたび、鉄鋼・製造業に正社員として就職が決定したわけですが、前職の経験や知識が役立ち、細かい作業工程の話や業界用語を知っていることが即戦力を必要としていた企業の求める人物像とマッチしたようです。また、「他の応募者と同じことを応募書類に書かないように」との思いから、自分の「ウリ」を丹念に整理し、自分しか書けないPRを中心にしたそうです。

今まで浮かぬ表情が多かったTさんは、笑顔で「就職が決まりました!!」と報告をしてくださりました。一番に来てくれたそうです。仕事内容は厳しいようですが、「必死で逃げずに働く」と宣言していただきました。そのガッツが職場に良い影響を与えることでしょう。

(就職活動期間：5年 応募した会社：50社以上(内、面接通過25社))

Tさんの成功体験談

Check!

「とにかく前向きに考えるしかない。何度落ちてもクヨクヨしても仕方ない。次を受けようと思う気持ちが大切です。応募しないと進まないですからね。」

西宮市しごと相談室では、自己分析や応募書類作成のアドバイスをはじめとした様々な相談や合同就職説明会などの情報提供を行っております。ぜひ活用下さい。

西宮市若年者等就労支援事業

西宮市しごと相談室

月曜日～土曜日 10時～20時
(休日・祝日・年末年始除く)

〒662-0912

兵庫県西宮市松原町 2-37 西宮市立勤労会館 1 階

電話 /0798-38-8321 FAX/0798-38-8320

MAIL/shigoto@comisapo.com

WEB サイト <http://nishi-shigoto.com/>

携帯サイト <http://nishi-shigoto.com/m/>



携帯サイト QR コード